

(様式第2号)

事業所名 グループホーム安心とどろき

## 目標達成計画票(事業所記入)

作成日: 平成 31年 4月 20日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくなならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】				
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目 標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容 目標達成に要する期間
1	No.2	○事業所と地域とのつきあい 地域行事には積極的に参加しており 顔馴染みの関係性は徐々に構築できている。地域課題の共有を行い、活動を継続する。	地域課題を共有して、具体的な支援の取り組みに繋げる。 事業所として地域で相談窓口等の役割を持ち、支援に繋げる。	①地域行事のリサーチと参加 ②地域貢献活動(ボランティア) ③地域ボランティア団体との交流 ④地域ケア会議等への参加 ⑤地域包括支援センター等との連携 ⑥認知症カフェへの参加、協力、運営 12ヶ月
2	No.12	○就業環境の整備 離職者もおらず、コミュニケーションも充実していると感じているが、もっと良くしていきたい。	職員一人一人がいきいきと仕事に取り組める環境作り	①個別の状況に沿ったシフト作成 ②食事会や娯楽交流の企画 ③個別の話し合いの場を設ける ④チームケア研修への参加 ⑤ストレスマネジメントの実施 12ヶ月
3	No.13	○職員を育てる取り組み 個人の目標設定や評価が不十分。 知識や技術、資格に対する評価を明確にして、やりがいや向上心を持って働ける環境を整えたい。	・評価者の技能向上 ・評価ツールの充実 ・技術や資格に応じた評価の実践	①個人の目標を達成するための研修への参加、支援 ②事業計画に沿った研修への参加、支援 ③能力に応じた手当での検討 ヶ月
4	No.35	○災害対策 地震や水害を想定した訓練の実施や非常食等の準備が不足していると感じている。 地域住民との連携を図り互いに助け合える関係を構築したい。	・消防団や地域住民との連携 ・地震や水害を想定した訓練と非常食など準備 ・災害マニュアルの充実	①他法人の取り組みを学ぶ ②地域住民や自治体と連携 ③災害対策研修への参加 12ヶ月

注1) 項目番号欄には、自己評価項目の番号を記入してください。

注2) 項目数が足りない場合は、行を追加してください。